

INFORMATION

2026年度説明会日程

学校説明会

第1回	5月25日(日)
第2回	6月15日(日)
第3回	11月2日(日)

土曜説明会

第1回	5月10日(土)
第2回	6月21日(土)
第3回	11月22日(土)

国際学級(帰国生)学校説明会

第1回	7月26日(土)
第2回	11月29日(土)

※Webによる事前予約制です。
内容等は学校ホームページをご覧ください。

入試説明会

■国際学級(帰国生)入試説明会
7月 入試説明動画配信予定

■一般学級入試説明会
10月 入試説明動画配信予定

オープンスクール

第1回	7月12日(土)
第2回	10月11日(土)

※Webによる事前予約制です。
内容等は学校ホームページをご覧ください。

学園祭(輝玉祭)

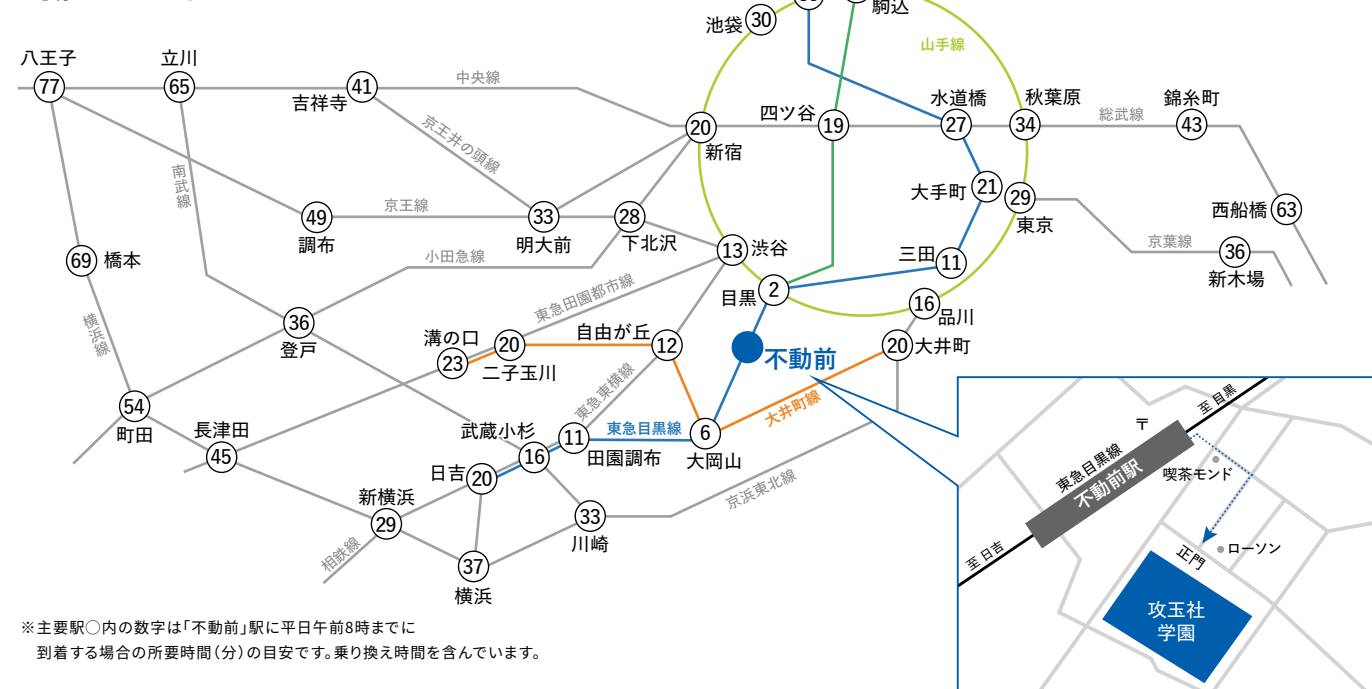
第1日	9月20日(土)
第2日	9月21日(日)

※内容等は学校ホームページをご覧ください。

ACCESS

東急目黒線「不動前」駅より徒歩2分

都営三田線・南北線・埼玉高速鉄道・東急新横浜線・相鉄線 直通
※急行は止まりません。



攻玉社
中学校・高等学校

〒141-0031 品川区西五反田5-14-2
TEL.03-3493-0331(代)
<https://kogyokusha.ed.jp>
入試に関するお問い合わせ
TEL.03-3495-8160(広報企画部)



HP



Instagram

攻玉社
中学校・高等学校

KOGYOKUSHA
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

2026

未来への航海



攻玉社で描く、 明日への針路

一時の流行に流されたり自分を良く見せようと
気取ったり飾ったりしない、
素の人間性で渡り歩ける人間。
感謝の気持ちを忘れず、礼儀正しく、
飾らぬ自分で勝負する。
そんな一本筋の通ったスマートな男子を、育てます。

3 Stage Programs

【3ステージ プログラム】

攻玉社では、6年間で2年ずつのステージに分けて、
ステージごとに異なる独自のクラス編成や指導を施し、
生徒一人ひとりの学力をスムーズに向上させ、
力強さとスマートさを合わせ持った人格を形成します。

Stage 1

1～2年生

中学1年～中学2年

自分の未来を描く

好奇心を刺激し、
学ぶ楽しさを育む

6年間の攻玉社生活を見据えて、まずは攻玉社生としての土台を築いていきます。学びへの姿勢や日々の心構えなど、次のステージで着実にステップアップできる人間力を鍛えます。



1年生

授業や行事など、バランスの取れたカリキュラムの中で、基本的な学習習慣や生活習慣を身につけていきます。それぞれの個性を大切にしながら可能性を引き出し、未来へ向けた土台を築いていきます。

2年生

自ら進んで学び、考える力を育てることを大切にしています。多様な経験を重ね、新しい知識に触れる中で知的な好奇心を刺激し、学ぶ楽しさを実感しながら、学力の向上につなげていきます。

P5 ▶

Stage 2

3～4年生

中学3年～高校1年

未来を生きるために

主体性を伸ばし、
課題解決力を鍛える

生徒一人ひとりの個の力を伸ばしていきます。自ら目標を据えて成功をつかみ取る自律心や、壁にぶつかった時にそれを乗り越える精神力・分析力を磨きます。



3年生

主体的に行動する力を伸ばしていきます。社会で活躍するOBの講演会などを通して、自分の将来について考える機会を増やし、それぞれが具体的なビジョンを描けるようサポートします。

4年生

自ら課題を見つけ、解決する力を育みます。社会で活躍するための判断力を身につけるとともに、文理選択を控えたこの時期に、自分の目標や将来の方向性をより明確にしています。

P6 ▶

Stage 3

5～6年生

高校2年～高校3年

その先の未来へ向かって

未来を見据え、
それぞれの進路へ向かう

社会へ向けて歩み出す人間形成の総仕上げのステージです。大学進学、そしてその先の将来を明確に意識して、仲間と切磋琢磨しながら、社会に出た後も活躍できる、人間の核となる部分を磨き上げます。



5年生

輝玉祭や体育大会などの行事を運営し、仲間と協力しながら実行力を養います。また、希望する進路に応じた少人数クラス編成のもと、グレード別授業を通じて学力をさらに高めています。

6年生

6年間の学びの集大成となる大切な時期です。これまでともに歩んできた仲間と支え合いながら、それぞれの夢に向かって挑戦していきます。攻玉社生としての誇りを胸に、未来へ向かって力強く歩んでいきます。

P7 ▶



Stage 1

1～2年生

中学1年～中学2年

子供から大人へ
体も心も変わるとき

学びのPOINT

1 学習習慣・生活習慣を確立し 社会性を身につける

心も体も大きく成長するこの大切な時期に、生徒一人ひとりに親身に寄り添い、きめ細やかな指導を通じて学校生活をサポートします。ルールやマナーを大切に、集団の中で適切に振る舞う力を育むことで、社会性も身につけていきます。

2 知的好奇心を高め、 自ら学ぶ姿勢を育てる

子どもらしさが薄れ、自我の形成が進む時期を迎えます。これまでに培った学習習慣や生活習慣をさらに強固なものにしながら、知的好奇心を刺激し、自ら学ぶ力を伸ばしていきます。主体的に学ぶ姿勢を養い、より深い学びへとつなげます。

PICK UP



自由研究発表会

生徒が自分でテーマを決め、夏休み中に取り組んだ調査・研究の成果を発表します。探究学習を通じて、分析力やプレゼンテーション能力を高めます。多様な分野にわたる研究が披露され、互いに刺激を与え合う場です。50年以上続く伝統行事のひとつです。



Stage 2

3～4年生

中学3年～高校1年

教養と学力、
主体性を身につける

学びのPOINT

1 探究型学習「卒業論文」で 興味・関心を深める

中学3年生は約1年かけて「卒業論文」に取り組みます。生徒自身が主体的にテーマを選び、調査や考察を行い、論文形式でまとめる探究学習の集大成となるものです。自ら学ぶ力や問題解決能力を磨いていきます。

2 異なる価値観を認め合い 個性や強みを伸ばす

高校1年で国際学級と一般学級が統合され、生徒同士が互いに刺激を受け切磋琢磨します。多様な背景や視点を活かし、個性や強みを伸ばしながら学力を向上させつつ、他者の考えを尊重し、理解し合う関係を築きます。

PICK UP



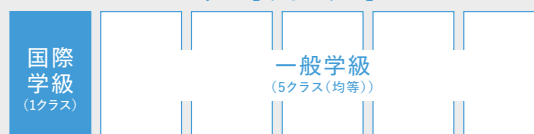
キャリアガイダンス講演会・進路講演会

実社会で活躍しているOBを招き、攻玉社での生活や進路選択時の思い、現在の仕事内容などを話していただきます。講演の中では質疑応答の時間も設けられ、生徒たちは将来を見据え、職業選択について考えます。

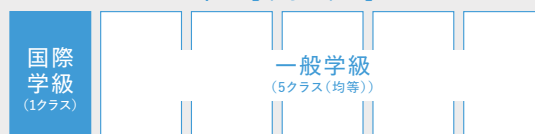
クラス編成

一般学級と国際学級の編成で、基礎学力を養成します。

1年生【中学1年生】



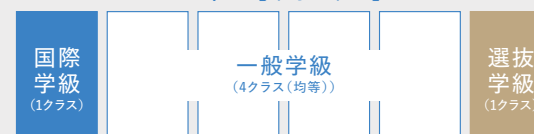
2年生【中学2年生】



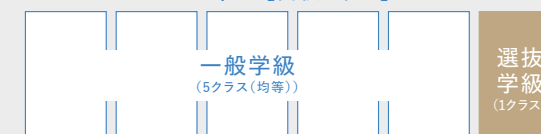
クラス編成

3年生から選抜学級を設け、4年生で国際学級と統合し、さらなる高みを目指します。

3年生【中学3年生】



4年生【高校1年生】



Stage 3

5~6年生
高校2年~高校3年



未来へ向かって 羽ばたく準備を整える

学びのPOINT

- 1 クラス数を8クラスに
自律性と協調性を養う
高校2年生からは、生徒の志望進路に合わせたクラス編成となります。共通の目標を持つ仲間たちとともに、切磋琢磨しながら実力を高め合います。学校行事では中心的な役割を担い、自律性や協調性を養っていきます。
- 2 自分の可能性を信じ
未来を切り拓く力を育む
高校3年生では、個々の志望校やレベルに応じた授業が行われます。夏期講習や特別授業を通じて自己実現をサポートします。大学合格はゴールではなく未来へのスタートであることを伝え、挑戦し続ける力を育みます。

PICK UP



少人数クラスでの授業

ステージ3では高校1年までの6クラス編成から少人数制の8クラス編成となり、多くの教科をグレード制・志望別で授業を行います。生徒一人ひとりの進路や理解度に合わせた、きめ細やかな指導を行うことで自己実現することを目指します。

クラス編成

進路に対応したクラス編成で、自己実現を図ります。

5年生【高校2年生】



6年生【高校3年生】



※文I理Iは多様な入試に対応可能なコース、文II理IIは国立大学入試対応コースです。

Message



齊藤 丈之介くん(4年生)

毎日が刺激の連続 思考を揺さぶられ、 仲間と知識を深め合う

攻玉社には、個性あふれる生徒や情熱的な先生がそろっています。授業前には静かに黙想をし、気持ちを整える。そして授業が始まれば、誰もが集中し、先生の熱い言葉に引き込まれる。昼休みになれば、全力でバスケをする者、歌を口ずさむ者、それぞれが思い思いの時間を過ごす。静と動が共存するこの学校で、僕たちは本気で学び、全力で遊ぶ。

攻玉社は、毎日が刺激の連続です。授業では思考を揺さぶられ、仲間と知識を深め合い、無邪気に笑い合う。そんな経験のすべてが、自分を成長させてくれます。

今、皆さんは受験勉強で大変な日々を過ごしているかもしれません。でも、その努力の先には、こんな充実した毎日が待っています。あともう少し、目の前の一問一問に向かい、最後まで駆け抜けてください。皆さんと、攻玉社で会えるのを楽しみにしています。



次なる航海者に向けて —— 受験生への応援メッセージ ——

自分の心の中にある 「玉」を「攻(みが)」く場所

僕は、攻玉社での5年間の生活を通して、全力で取り組むことの面白さに気付きました。その気付きを与えてくれたのは、勉強やクラブ活動に一心に打ち込む仲間や、真剣に指導してくださる先生方でした。

攻玉社の校訓の一つに「誠意」があります。攻玉社は、自分と相手が互いに「誠意」をもって関わり合うことで、自分の心の中にある「玉」を「攻(みが)」く場所なのだと思います。

僕にとっての「玉」は、「全力で取り組む姿勢」でした。一つ一つ目の前のことに全力で取り組んできたことで、入学以来、遅れず休まず毎日登校し、選抜学級では優秀で個性的な仲間たちに多くの刺激をもらいながら、共に高め合うことができました。

今、僕は1年後の大学受験に向けて、仲間と切磋琢磨しながら全力で勉強に打ち込んでいます。受験生の皆さんも、目標に向かって全力を尽くせるよう心から応援しています。

Message



橋本 拓磨くん(6年生)

グローバル教育

グローバル化が急速に進む昨今。語学力や国際教養は欠かせない資質となっています。
攻玉社では、より実践的な英語教育を施すことにより、世界で活躍できる人材の育成を目指します。

GLOBAL EDUCATION

グローバル人材育成のため 効果的な英語教育を実践



1年生から英語の基礎教育を繰り返し実施し、
3年生からは受験を見据え、実践的な読解力や表現力を養成。

POINT 1

ネイティブによる少人数3分割英会話

中学1・2年生に対して週に1時間、クラスを分割してネイティブ教員による少人数英会話の授業を行っています。本場の英語に触れることで、ネイティブに近い感覚を身につけます。

POINT 2

海外研修

中学3年生と高校1年生の希望者には、ホームステイを兼ねた海外研修を実施しています。他国の文化や歴史、ライフスタイルなどを実体験を通して深く知ること、国際的な教養や人間力を養います。

ネイティブ教員によるライティング講座

高校1・2年生の希望者を対象に、放課後週2回実施しています。生徒の習熟度に応じてクラス分けを行い、ネイティブの教員がエッセイの添削を行います。授業では、パラグラフ形式の文章作成を中心に学び、専門的な視点で文章の構成や内容の改善を指導します。この講座を通じて、英語での論理的な文章作成力を養い、エッセイの完成度を高めることができます。

PICK UP

英語暗誦大会

中学1年～3年



中学1～3年生の英会話授業の一環として、英語暗誦大会を開催。50年以上続く伝統行事のひとつで、クラスの代表が学年生徒の前で熱いスピーチ合戦を繰り広げます。スピーチを聞く生徒たちは、配付された冊子に掲載されている英文を目で追って理解を深めます。英語でコミュニケーションを取る場を設けることで、実践的な英語力を高めていきます。



VOICE

正面 權くん(3年生)

英語の授業では、教科書だけでなく補助プリントも使用し、インプットを何度も繰り返します。また、英会話の授業では、通常の授業で習った文法を使ってアウトプットの練習をします。実際に英語で話すことで、学習内容が深く理解でき、記憶にも残りやすくなると感じています。このような効果的な学習を通して、基礎的な英語力が自然と身についていく実感があります。

国際学級 Since 1990

帰国生だけで編成。国際色豊かなクラスです。

国際社会で活躍できる人材を育てるため、帰国生を積極的に受け入れています。
さまざまな背景を持つ帰国生が独自のカリキュラムで学んでいます。



POINT 1

3年間独立1クラス

国際学級は3年間、帰国生だけで編成され、日本の学校生活にソフトランディングが可能。クラブ活動や学校行事では一般クラスの生徒と多く関わります。理科・社会の科目も、小学校時代の学習歴を考慮し、基礎から学びます。

POINT 2

英・数・国は少人数分割授業

英語・数学・国語の3教科はレベル別の少人数分割授業を実施します。英語は受験方式によって所属クラスが分かれ、英語受験の生徒は専用の取り出しカリキュラム、国算受験の生徒は基礎レベルから丁寧に学習を積み重ねていきます。

カリキュラム改革



ネイティブの授業数を増やし高いレベルの授業を展開。詳しい内容は国際学級パンフレットをご覧ください。

PICK UP

多様な バックグラウンド



国際学級は多様な文化背景を持った帰国生が集まっているため、国や文化の違いを大切に、一人ひとりの多様性を尊重します。インターナショナル校、現地校、日本人学校など、さまざまなバックグラウンドを持つ生徒たちが異文化での体験を活かしながら、日本の生活に適応していける環境で安心して学校生活を送ることができます。



VOICE

北村 将宗くん(5年生)

国際学級は、まるで攻玉社の中にインターナショナルスクールがあるような環境です。休み時間の教室では、日本語以上に英語が飛び交っていたように感じます。放課後に英語塾などに通わなくても、帰国生が英語力を維持するには理想的な環境です。英語αクラスの授業では、英語でのディベートやプレゼンを学ぶ機会があり、将来に向けて貴重な経験ができたと感じています。

Career Guidance

入学後の早い段階から、卒業後の進学と、さらにその先の未来を意識した進路指導を行い、生徒たちの夢と希望の実現を後押しします。

進路指導

多彩なプログラムでキャリアイメージ形成をサポートしています。

■放課後と夏期休暇中に開催される特別講習



放課後には、英・数・国をはじめとする多彩な科目の特別講習が開講され、基本から応用まで幅広く学ぶことができます。7月から8月にかけては、全学年対象の希望者向け夏期講習も実施しています。

■進路指導で的確なアドバイス「合格体験記」を毎年配付



進路指導を徹底し、生徒に各種情報を伝え、志望校選択などの相談に乗ります。また、毎年配付される合格体験記は、先輩方の勉強の仕方や使った教材などの情報が大いに役立ちます。

■卒業生が教室を訪問し、受験のコツなどをアドバイス



大学合格を果たしたばかりの卒業生が数名ずつ高2・高3の教室を訪問し、合格体験談や勉強法、入試のアドバイスなどを話します。ホットな話題を直接聞く貴重な機会です。

進路実績

中高一貫の進学校として、多数の難関大学への合格を実現しています。

東大・京大
20名

旧帝大・
科学大・一橋大
41名

早大・慶大
181名

国公立・
私立医学部
64名

■国公立大学合格者の推移（ ）は現役数

大学名	2025	2024	2023
東京大学	18(16)	9(8)	13(12)
京都大学	2(0)	2(2)	1(0)
一橋大学	7(7)	5(4)	5(4)
東京科学大学	8(7)	12(9)	10(7)
北海道大学		1(1)	5(3)
東北大学	6(3)	3(2)	5(4)
大阪大学		2(1)	
九州大学			1(1)
防衛医科大学校	4(4)	3(1)	2(2)
防衛大学校	2(2)	3(3)	14(14)

■主な私立大学合格者の推移（ ）は現役数

大学名	2025	2024	2023
慶應義塾大学	88(80)	111(91)	92(80)
早稲田大学	93(80)	109(96)	96(81)
上智大学	40(38)	30(28)	53(48)
東京理科大学	87(76)	89(70)	101(73)
明治大学	98(91)	129(107)	137(110)
立教大学	17(15)	28(26)	31(23)
法政大学	35(31)	60(44)	37(28)
中央大学	41(32)	52(43)	49(35)
青山学院大学	23(21)	34(23)	39(32)
学習院大学	10(7)	11(9)	2(0)

■医学部医学科合格者数の推移（ ）は現役数

大学名	2025	2024	2023
東京大学	1(1)		1(1)
東北大学		1(1)	1(0)
東京科学大学	1(1)		
群馬大学			1(1)
千葉大学	1(1)		
富山大学		1(0)	
信州大学	1(0)		
琉球大学	1(1)	1(0)	1(1)
横浜市立大学	2(2)		
浜松医科大学	1(0)	1(1)	

(2025年4月3日時点)

切磋琢磨し、
支えあつた6年間



田上 勇誠くん
東京大学 教養学部(理科一類)

私は国際学級出身で、入学当初は学業面での不安がありました。しかし、先生方の熱心で面白い授業のお陰で楽しみながら勉強できました。高校に入ると、クラスが分かれ、ハイレベルな環境で仲間と切磋琢磨し、勉強に励みました。また、部活動や輝玉祭の運営の際は様々な先生や同級生たちに支えられ、最高の思い出になりました。私にとって攻玉社で過ごした時間はかけがえのないものです。とても楽しい6年間を過ごす事ができました。

自己の人間性を成長させる
ことができる環境



菱田 瞭くん
早稲田大学 社会科学部

私が6年を過ごした攻玉社は、男子校ではありますが、国際学級をはじめ多種多様な生徒が集まり、そこで互いに高め合うことで、学力の向上、ひいては自己の人間性を成長させることができる環境です。また先生方にも「誠意・礼儀・質実剛健」の校訓をもとに、勉強だけでなく人として大切なことをたくさん教えていただきました。総じて攻玉社はより良い自分を指す上でこれ以上ない学校でした。

OB Interview

[2025年 卒業生インタビュー]

私達の熱意に
応えてくれる学校



森 壮太郎くん
横浜市立大学 医学部

剣道部に入部し、先生のご指導と部員皆のおかげで数々の大会に出場できました。授業を休み大会を優先する事もありましたが、クラスの先生も友人も私を応援し支えてくれました。実行委員として輝玉祭の開催にも関わり多忙を極める中、無謀にも国公立大医学部進学を目指しました。周りは東大、難関大を志す者ばかり。彼らに刺激を受けたのは言うまでもありません。先生は面接の練習にも快く対応して下さい、攻玉社の授業を大切にしたい結果、今の自分があります。苦楽を共に切磋琢磨した友は生涯の友です。

勉強にも部活にも
打ち込めた学校生活



岩本 真樹くん
一橋大学 法学部

攻玉社での学校生活は大変有意義でした。体育大会や文化祭、耐久歩行大会等のイベントを通じて仲間との絆が深まりました。また、攻玉社の特徴の一つである黙想は、授業前に行うことで集中力を高めてくれるだけでなく、大学受験の時にも行うことで心を落ち着かせることができました。そして、私は複数の部活を兼部していましたが、先生方のご指導の元、学業と両立して大学受験に挑み、無事成功させることができました。



年間行事の詳細は
こちらへ



仲間とともに挑戦し、

やり遂げる力を身につける

年間行事

- | | | | |
|---|------------------------------------|----|--|
| 4 | 始業式 / 入学式
健康診断 / 新入生校外オリエンテーション | 10 | 体育大会 / 中間試験 |
| 5 | 耐久歩行大会 / 生徒総会 / 防災訓練
中間試験 | 11 | 5年講演会 / 4年修学旅行 / 2・3年校外授業
防災訓練 / 1年林間学校 |
| 6 | 芸術鑑賞 | 12 | 期末試験 / 終業式 |
| 7 | 期末試験 / 終業式
2年臨海学校 / 3～6年特別講習 | 1 | 始業式 / 3年スキー学校 |
| 8 | 海外研修
1～2年補習授業 / 1～2年特別講習 | 2 | 中学校入学試験 / 4年芸術科合同発表会
中学英語暗誦大会 |
| 9 | 始業式 / 下校訓練
中学自由研究発表会 / 輝玉祭 | 3 | 学年末試験 / 卒業式
修了式 |



..... Pick up

本校最大のイベント



輝玉祭

文化祭「輝玉祭」は、毎年高校2年生を中心に実行委員会を結成し、企画から広報、当日運営までを生徒中心で行います。屋外イベントや模擬店、部活動ごとの出し物などがあり、毎年1万人以上の来校者があります。

様々なドラマが生まれる



体育大会

チームを組んでひとつの目標へ向けて挑戦。生徒達も体育大会に懸ける想いや情熱は強く、競技はとても白熱します。戦い抜いた後に得られる充実感や達成感も格別で、仲間との絆もさらに深まります。

持続力、持久力を養う



耐久歩行大会

毎年5月に横浜の「こどもの国」で開催され、中学生は16km、高校生は20kmを歩きます。山林の豊かな自然に触れながら、持久力や精神力を養い、頑張ることの意義や楽しさも知ることができます。

VOICE

神原 歩くん(6年生)
輝玉祭実行委員

学園祭を通して、顧問の先生との報告・連絡・相談の大切さを学び、自身が大変なときに手を差し伸べてくれる友人や先生方のありがたさを深く感じました。また、学園祭を盛り上げるという同じ目標に向かって友達と切磋琢磨した日々は、最高の思い出となりました。



VOICE

高島 凱くん(6年生)
体育大会実行委員

体育大会実行委員長として、生徒全員が楽しめるよう、昨年度より試合数を大幅に増やしました。実行委員の仲間や担当の先生方の協力のおかげで、懸念されていた競技進行の滞りもなく、全行程を円滑に進めることができました。準備期間中は資料作成など初めての取り組みも多くありましたが、貴重な経験となりました。





廊下のカウンター
明るく開放的で適度な高さのカウンターは、リラックスした対話を自然に生み出します。教員への質問や生徒同士の語らいなどで活用されています。

/ 攻玉社生の1日 /

生徒一人ひとりが主役。校内はいつも活気に溢れています。



~8:20

登校

登校時刻は8時20分となっており、8時を過ぎると最寄りの不動前駅は攻玉社の生徒で溢れます。多くの生徒が駅から校舎へと向かう坂を上って登校します。



8:30

始業・ホームルーム

8時30分からクラスごとに朝のホームルームを行い、その後、授業に入ります。各授業の開始時には黙想を実施し、気持ちを切り替え、精神を集中させていきます。



8:40~12:30

午前の授業(1~4限目)

午前中の授業は1~4限。8時40分から12時30分までで、1限終わるごとに10分間の休み時間があります。教師・生徒ともに真剣に授業に取り組みます。



12:30~13:10

昼休み

12時30分からは楽しいランチタイムです。お弁当が原則ですが、4限目の授業が終わると、一目散に食堂のある生徒ホールに駆けつける生徒もいます。



13:10~15:00

午後の授業(5~6限目)

午後の授業は5・6限で、13時10分に始まり、基本的に15時で終業となります。土曜日は12時30分までです。終業後はホームルームが行われます。



15:00~

放課後

放課後は、クラブ活動に励む生徒がいるのはもちろん、教室や図書室、自習室で勉強する生徒もいます。下校時刻は11月~1月は17時、2月~10月は17時半です。

Pick up



黙想

毎日の授業を最も大切に考える本校では、各授業の始めに黙想の時間を設けています。目を閉じて姿勢を正し、呼吸を整えることで気持ちを切り替え、集中して授業に臨みます。戦前から続く攻玉社の伝統です。



Uniforms

/ 制服紹介 /

歴史と伝統を重んじながら、スタイリッシュなデザインを採用しています。

冬服



夏服



学年章



校章(左:中学校、右:高校)



カバン



リュック

Club Activities



各クラブ活動の
紹介はこちらへ

/ クラブ活動紹介 /

仲間と共に挑戦し、

興味のある分野をとことん追求



□運動部

- ・硬式野球部
- ・バスケットボール部
- ・中学野球部
- ・バドミントン部
- ・剣道部
- ・テニス部
- ・柔道部
- ・ソフトテニス部
- ・水泳部
- ・バレーボール部
- ・陸上競技部
- ・卓球部
- ・サッカー部

□文化部

- ・吹奏楽部
- ・歴史研究部
- ・コンピュータ部
- ・レゴ部
- ・生物部
- ・ガンダム研究部
- ・鉄道研究部
- ・英語ディベート部
- ・将棋部
- ・クイズ研究部
- ・理化学部
- ・写真部

□同好会・愛好会

- ・放送同好会
- ・スキー同好会
- ・美術同好会
- ・攻玉社ボランティア同好会
- ・メディア研究愛好会
- ・地政学研究愛好会
- ・数学研究愛好会
- ・囲碁愛好会
- ・インドアカ愛好会
- ・トレーニング愛好会
- ・麻雀愛好会



VOICE

小沼 陽人くん(6年生)
ソフトテニス部

ソフトテニス部は、関東大会や都大会への出場を目標に、日々練習に励んでいます。顧問・コーチ・OBなどからの熱心な指導やアドバイスを受けることで、効率的に技術を向上させるだけでなく、生活面を含めた人間的な成長も期待できます。先輩・後輩の垣根を越え、誰もがスタメンとして活躍できるよう切磋琢磨できる環境が整っている部活です。



VOICE

奥田 歩穂くん(3年生)
将棋部

将棋部は週3回、中高合同で活動しています。初心者から有段者まで、さまざまな棋力の部員が互いに切磋琢磨しています。普段一緒に練習している仲間とチームを組んで団体戦に出場できるのは、部活ならではの楽しみの一つです。



施設の詳細は
こちらへ



昼休みには生徒たちに開放されます。
放課後にはクラブ活動に使用されます。

グラウンド



物理実験室



地学実験室

それぞれの授業や
クラブ活動で使います。



化学実験室



生物実験室

Facilities

施設紹介

豊かな学園生活と、

成長を促す充実の学び舎

70名分の個別ブースが
用意されています。



自習室

1年中泳げる温水プール。
25メートルで6コースあります。



室内温水プール



昼食以外の時間はホールとして
生徒に開放されています。

生徒ホール

Pick up

食堂の日替わりメニューを紹介します！



醤油ラーメン
(¥400)
シンプルかつ
素朴な味が
人気の王道ラーメン。



唐揚げ弁当(¥500)
ジューシーな鶏唐揚げが
楽しめるお弁当。

バスケットコート2面分の広さがあり、
体育の授業やクラブ活動に使用されます。



体育館

●

2015年(平成27年)

併設型中高一貫教育校に移行。

●

2010年(平成22年)

5・6年次のクラスを8クラス編成とする。

●

2003年(平成15年)

新校舎(1号館)完成。

●

1995年(平成7年)

特別教室を収容する中層棟(現2号館)完成。

●

1990年(平成2年)

国際学級開設。
(帰国生受入のはじまり)

●

1966年(昭和41年)

六年制少数英才開発教育を始める。
(中高一貫教育のはじまり)

●

1948年(昭和23年)

新制攻玉社高等学校設置。

●

1947年(昭和22年)

学制改革により、新制攻玉社中学校設置。

●

1925年(大正14年)

9月芝新銭座から、不動ヶ丘(現・品川区西五反田)に校舎を新築して移転。

●

1897年(明治30年)

海軍予備科を海軍中学校と改称、のちに尋常中学校に合併する。

●

1889年(明治22年)

海軍を志願する者のために海軍予備科を設置。

●

1875年(明治8年)

わが国最初の航海測量習練所(商船学校)を設置。

●

1872年(明治5年)

文部省より学制が頒布され、私塾から学校としてあらためて開学した。
学校の内容は塾則が定められるとともに、
幼年科の設置、教育課程の確立等、
全般にわたって近代的に充実・整備される。

●

1871年(明治4年)

芝新銭座(今の浜松町)の慶應義塾跡へ移転。
学科は航海術・測量術・和・漢・英・蘭・数学が設定された。

●

1869年(明治2年)

真琴、兵部省に出仕。
築地海軍操練所(のちの海軍兵学校)内に塾を移す。
塾名を「攻玉塾」とする。

●

1863年(文久3年)

江戸四谷坂町鳥羽藩邸内に蘭学塾を開く。
創立者、近藤真琴(こんどう・まこと)は、
数学・航海術・測量術に秀でた蘭学者であった。



明治19年に建設した新銭座校舎



震災前の講堂と校門



正門(昭和13年)

創立者



近藤 真琴 先生

(1831-1886)

天保2年(1831年)に鳥羽藩士近藤家の次男として、江戸麹町の鳥羽藩上屋敷に誕生。早くに父を亡くすが、教育熱心な母から漢籍の素読を受けて育ち、成人してからは蘭学、数学、航海・測量術、兵学などのほか、独学で英語やドイツ語をも習得するなど、博学多才の士として我が国の教育界に大きな業績を残した。

校訓

誠意・礼讓・質実剛健

校名の由来

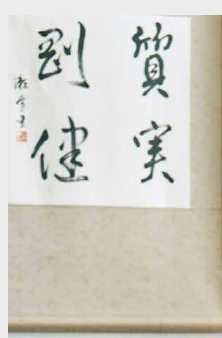
他山の石以て玉を攻くべし

今年で創立162年を迎える本校の校名「攻玉」は、中国の最古の詩集「詩経」の一節である『他山の石以て 玉を攻(みが)くべし』に由来します。「周りから刺激を受けて自分の長所を伸ばす」という意味があり、これが本校の建学の精神となっています。6年間仲間と切磋琢磨しつつ成長した攻玉社男子は逞しさを身につけた優しい青年に成長していきます。

ご挨拶

校訓の実践により攻きをかける

本校は、創立者である近藤真琴先生が1863年に四谷坂町の鳥羽藩邸に塾を開いたことから始まる歴史と伝統のある学校です。攻玉社での6年間、校訓である「誠意・礼讓・質実剛健」を実践して、自らを攻(みが)いていきます。「誠意」とは、自分の良心に従い、相手の気持ちや立場なども斟酌(しんしゃく: その時の事情や相手の心情などを十分に考慮して、程よく取り計らうこと)し、誠実に対応できる力のことです。「礼讓」とは、相手に信頼され、好感を持って受け入れられるような礼儀を弁えた対応のことです。「質実剛健」とは、飾り気がなく、自身の能力や役割を弁え、できることとできないことをしっかりと決められる強き心を醸成することです。6年間攻(みが)きをかけて成長した「攻玉社男子」は、少々のことではへこたれない逞しさを身につけた、優しい青年に成長していきます。成長著しいこの6年間と一緒に過ごしましょう。





質実

剛健

学校長

藤田 陽一

21

22